

## 第 1 章 松本市の概要

松本市は、本州及び長野県のほぼ中央に位置しています。

平安時代には、信濃国府が松本の地に置かれ、中世には、信濃守護の館の所在地として、また、江戸時代には、松本藩の城下町として栄えました。

明治40年5月1日に市制を施行し、平成29年に、市制施行110周年を迎えました。

明治期からは製糸業を中心とした近代産業が勃興し、大正初年には日本銀行松本支店が開業されるなど長野県下の経済金融の中心地となりました。近代工業化は、第二次世界大戦中の工場疎開に端を発し、さらに、昭和39年の内陸唯一の新産業都市の指定が契機となって、電気・機械・食料品等の業種を中心に発展してきました。現在は、産業基盤の確立と地域経済発展のため、知的集約型企業の拠点として建設された新松本工業団地を中心に、更なる産業集積が進んでいます。

商業は、『商都松本』とも称されてきたとおり、中南信の商圈の中心として大きな商業集積を形成してきています。

高速交通網は、平成5年に長野自動車道が全線開通し、平成9年には、北陸地方への通年通行が可能な安房トンネルが開通し、現在は中部縦貫自動車道（松本波田道路）の建設が進められています。また、長野県唯一の空の玄関口、信州まつもと空港は、令和元年にジェット化25周年を迎えるとともに、県による国際化、機能拡充が図られています。

また、本市は、伝統的に教育を尊重する気風が強く、明治初年の開智学校の開校に始まり、大正期には旧制松本高校が招致されました。世界的に著名なスズキメソードや花いっぱい運動の発祥、セイジ・オザワ 松本フェスティバル（旧サイトウ・キネン・フェスティバル松本）の開催とともに、平成14年開館の美術館、平成16年開館のまつもと市民芸術館では、特色ある事業が展開されており、文化芸術の息づく教育のまちとして発展しています。平成25年には、健康寿命延伸都市宣言を行い、市民一人ひとりの命と暮らしを尊重するまちづくりを進めています。

地方分権を推進するため、平成12年に特例市の指定を受け、その後は施行時特例市として周辺市村と連携を図りながら個性豊かなまちづくりを進めてきました。平成17年に旧四賀村・安曇村・奈川村及び梓川村、さらに平成22年には旧波田町と合併し、全市一体的な市政運営を進めています。

平成26年度には、市内全35地区に、地域を基盤に、それぞれの地域課題を解決していくため、地域づくりセンターを設置しました。

多様化する市民ニーズに迅速かつ的確に対応するとともに、20年、30年先の将来を見据えた持続可能なまちづくりを進めるため、令和3年（2021年）4月1日、中核市に移行し、県から多くの権限を受ける中、地域を牽引する都市として、新たなスタートを切りました。

松本市基本構想2030の基本理念に掲げる、三ガク都に象徴される松本らしさを「シンカ」させることにより、一人ひとりが豊かさと幸せを実感できるまちの実現を目指したまちづくりを進めています。

## 第1節 立地条件

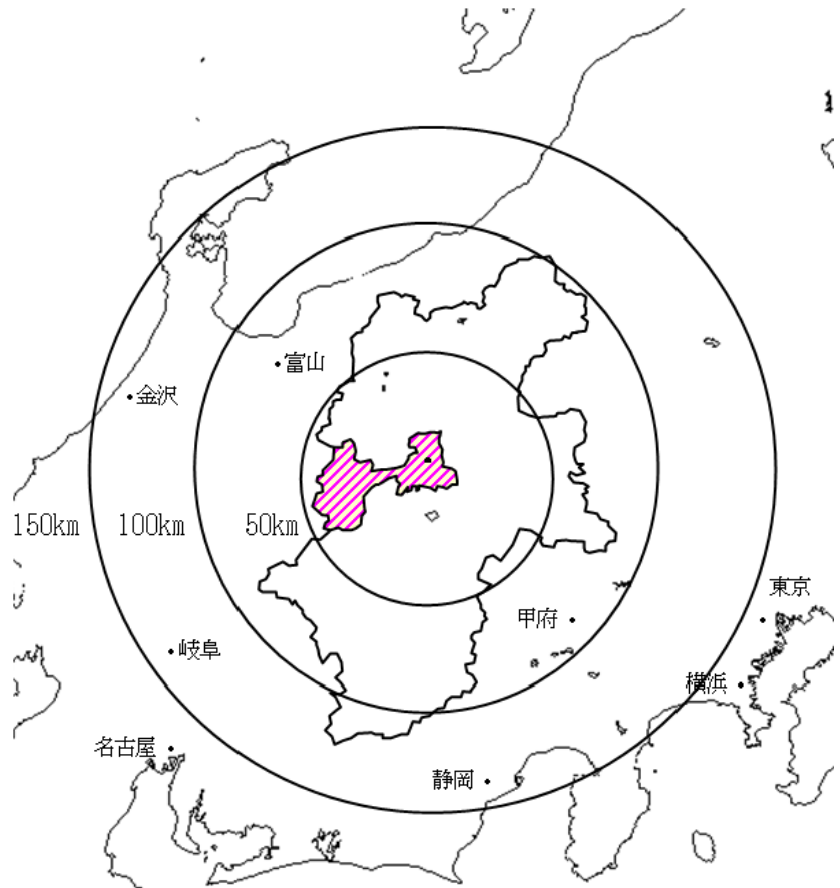
### 1 位置

北緯 36° 14' 17"

東経 137° 58' 19"

海拔 592.21 m

広さ 東西 52.2 km 南北 41.3 km



### 2 面積

単位：km<sup>2</sup>

地区名	面積	地区名	面積
松本市全体	978.47	岡田	10.46
旧市	19.95	入山辺	76.64
島内	14.23	里山辺	11.78
中山	21.48	今井	11.13
島立	6.32	内田	11.40
新村	4.59	本郷	38.27
和田	7.77	四賀	90.22
神林	6.38	安曇	403.03
笹賀	9.47	奈川	117.61
芳川	6.48	梓川	42.39
寿	9.47	波田	59.40

(資料 総合戦略室)

注 本表における「旧市」とは昭和29年4月1日以前の松本市のことをいいます。

### 3 市域の変遷

合併前 面積 (km <sup>2</sup> )	合併状況				合併後 面積 (km <sup>2</sup> )
	合併等年月日	編入町村名等	面積(km <sup>2</sup> )	人口 (人)	
12.17	大正 14 年 2 月 1 日	松本村	6.63	3,839	18.80
18.80	昭和 18 年 4 月 1 日	中山村神田地区	1.07	—	19.87
19.87	昭和 29 年 4 月 1 日	島内村・中山村・島立村	41.84	13,564	61.71
61.71	昭和 29 年 8 月 1 日	新村他 9 カ村	153.14	39,037	214.85
214.85	昭和 35 年 4 月 1 日	塩尻市片丘区北内田	11.29	1,531	226.14
226.14	昭和 36 年 4 月 1 日	塩尻市片丘区崖の湯地区	0.06	36	226.20
226.20	昭和 49 年 5 月 1 日	東筑摩郡本郷村	38.10	12,801	264.30
264.30	昭和 57 年 4 月 1 日	塩尻市の一部	0.30	160	264.60
264.60	平成元年 11 月 10 日	国土地理院の公告	1.26	—	265.86
265.86	平成 5 年 10 月 1 日	地形図修正による変更	0.01	—	265.87
265.87	平成 17 年 4 月 1 日	四賀村・安曇村・奈川村・梓川村	653.48	20,520	919.35
919.35	平成 22 年 3 月 31 日	波田町	59.42	15,355	978.77
978.77	平成 26 年 10 月 1 日	国土地理院の公告	△0.30	—	978.47
978.47	現在				

(資料 総合戦略室)

- 注 (1) 「他 9 カ村」とは、和田村、神林村、笹賀村、寿村、芳川村、岡田村、入山辺村、里山辺村、今井村です。
- (2) 「人口」は、必ずしも合併年月日当日のものではありません。
- (3) 平成 26 年 10 月 1 日の国土地理院の公告は、電子国土基本図の全国整備の結果に基づく数値です。

### 4 地 勢

松本市は、本州及び長野県のほぼ中央に位置し、松本平(松本盆地)の南部にあります。市域は東西約 52km、南北約 41km におよび、面積 978.47 km<sup>2</sup> は長野県内の自治体で一番広い市域となっています。

標高は最高地が奥穂高岳の 3,190m、最低値は島内犀川の 555m で標高差は 2,635m となります。

東西 30km、南北 70km に及ぶ松本平は、長野県をほぼ南北に縦断する糸魚川静岡構造線沿いに広がりフォッサマグナの西側に位置しています。また、西側には古生代の堆積岩や火成岩などから成る 3,000m 級の日本アルプス連峰、東側には第三紀の堆積岩と安山岩などの火成岩から成る筑摩山地等が連なっており、これらの山容から流れ出す高瀬川、梓川、鎖川、奈良井川、田川、薄川、女鳥羽川などの河川が砂礫などを運搬し、それらが堆積して扇状地や段丘、沖積地などを形成しています。本市の主な農耕地はこの松本平の一部にあたります。

なお、本市の農耕地の地質は大部分が沖積層で、土質的には壤土が多く分布していますが、山形村との隣接地や今井、笹賀、波田地区には第四紀洪積層の火山灰土も分布しています。耕地については、標高555mから1,500mの範囲に分布しています。

【各地区毎の標高・傾斜・地質等】

地区名	標高	傾斜	主な地質名	土性
旧市	570～603	1/100～1/1,000	沖積層	砂壤土・壤土
島内	555～803	1/20～1/1,000	沖積層	砂壤土・壤土
中山	600～830	1/11.5以上	沖積層	壤土・埴壤土
島立	580～605	1/100～1/1,000	沖積層	壤土
新村	605～630	1/100～1/1,000	沖積層	壤土
和田	605～660	1/100～1/1,000	沖積層	壤土
神林	610～645	1/100～1/1,000	沖積層	壤土
笹賀	600～680	1/100～1/1,000	沖積層	壤土
芳川	600～633	1/100～1/1,000	沖積層	壤土
寿	595～671	1/11.5～1/20	沖積層	壤土
岡田	630～719	1/11.5～1/20	沖積層	壤土
入山辺	670～1,000	1/11.5以上	沖積層	壤土・埴壤土
里山辺	605～750	1/11.5～1/20	沖積層	壤土
今井	637～750	1/20～1/1,000	洪積層	埴壤土
内田	680～760	1/11.5以上	沖積層	壤土
本郷	600～900	1/11.5以上	沖積層	壤土
四賀	560～1,000	1/11.5以上	沖積層	壤土、砂壤土、埴壤土
安曇	700～1,500	1/11.5以上	沖積層	砂壤土・壤土
奈川	985～1,250	1/11.5以上	沖積層	砂壤土・壤土
梓川	600～750	1/100～1/1,000	沖積層	壤土
波田	630～928	1/100～	沖積層・洪積層	壤土

(資料 農政課)

注 「土性」は、日本農学会法の分類により、細土（粒径2mm以下）に含まれる粘土（粒径0.01mm以下）の含有量で区別します。なお、粘土含有率は、以下のとおりです。

砂土 12.5%未満 埴壤土 37.5～50.0% 砂壤土 12.5～25.0%  
埴土 50.0%以上 壤土 25.0～37.5%

## 5 水利

本市は、周囲を山々に囲まれ、木曾駒ヶ岳を源流とする奈良井川、檜ヶ岳を源流とする梓川など多くの河川が集中し、農業用水は平野部では比較的豊富ですが、山沿いの地域など農業用水に恵まれない場所では、地下揚水、溜め池等も利用されています。

【主な地区別の水利状況】

水利 状況 地区名	梓川	奈良井川	鎖川	田川	薄川	女鳥羽川	会田川 保福寺川	南黒沢川	地下揚水	溜池 その他
旧市		○		○	○	○			○	○
島内	◎	○								○
中山										◎
島立	◎								○	
新村	◎									
和田	◎									
神林	◎		○						○	
笹賀	○	◎							○	○
芳川		◎		○					○	○
寿				○					○	○
岡田						◎				○
入山辺					◎					○
里山辺					◎				○	○
今井	◎		○						○	
内田				◎					○	○
本郷						◎			○	○
四賀							◎			○
安曇	◎									
奈川										◎
梓川	◎							○		○
波田	◎									○

注 ◎は主たるものです。

(資料 耕地課)

## 6 気 象

本市は、標高の高い本州中央部に位置し、内陸性気候の気象特性により気温の日較差及び年較差は大きいものとなっています。また、四方を高い山に囲まれた盆地地形等により、海からの暖かく湿った空気の流入や、前線・台風などの影響を受けにくいいため、日照時間は全国平均よりもかなり多く、降水量は少ない傾向があります。

【気象表】 松本特別地域気象観測所 2022年（令和4年）

月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年※2
気 温 (℃)	平均気温	-1	-0.3	6.4	12.7	16.2	21.3	25.2	25.7	21.8	13.4	9.1	2.4	12.7
	※1 平均気温平年値	-0.3	0.6	4.6	10.8	16.5	20.2	24.2	25.1	20.4	13.9	7.8	2.5	12.2
	最高気温(極値)	11.3	13.1	23.8	28.5	32.1	37.1	36.2	35.8	32.4	27.3	22.2	14	26.1
	日最高気温平均	4.5	5.2	13.3	20.2	23.1	27.7	31.3	31.3	27.4	19.7	15.2	7.6	18.9
	最低気温(極値)	-10	-8.5	-5.7	-3.2	2.2	9.8	18.6	15.4	11.1	0.8	-0.6	-7	1.9
	日最低気温平均	-5.4	-4.8	0.3	6.4	10.1	16.3	20.9	21.8	18.2	8.5	4.1	-2	7.9
湿 度 (%)	平均湿度	64	63	59	63	60	66	72	71	77	71	74	64	67.0
	※1 平均湿度平年値	67	64	62	58	60	69	71	70	74	75	71	69	68
降 水 量 (mm)	合 計	7	28	60	122	70.5	119	124.5	85	188	47.5	76.5	15.5	943.5
	※1 降水量平年値	39.8	38.5	78	81.1	94.5	114.9	131.3	101.6	148	128.3	56.3	32.7	1045.1
日照時間 (h)	合 計	198.9	170.9	208.7	210.1	209.3	214.5	193.7	173.4	155.1	167.8	171	174.9	2248.3
	※1 日照時間平年値	172.5	171.2	190.9	204.8	215.6	166.3	174.8	202.9	151	160.9	163	160.9	2134.7
風 速 (m/s)	平均風速	2	2.4	2.8	2.4	2.2	2.8	2.5	2.9	2.1	2.4	2.1	2.7	2.4
	※1 平均風速平年値	2.2	2.3	2.6	2.8	2.7	2.3	2.5	2.3	2.1	2	2.2	2.3	2.4

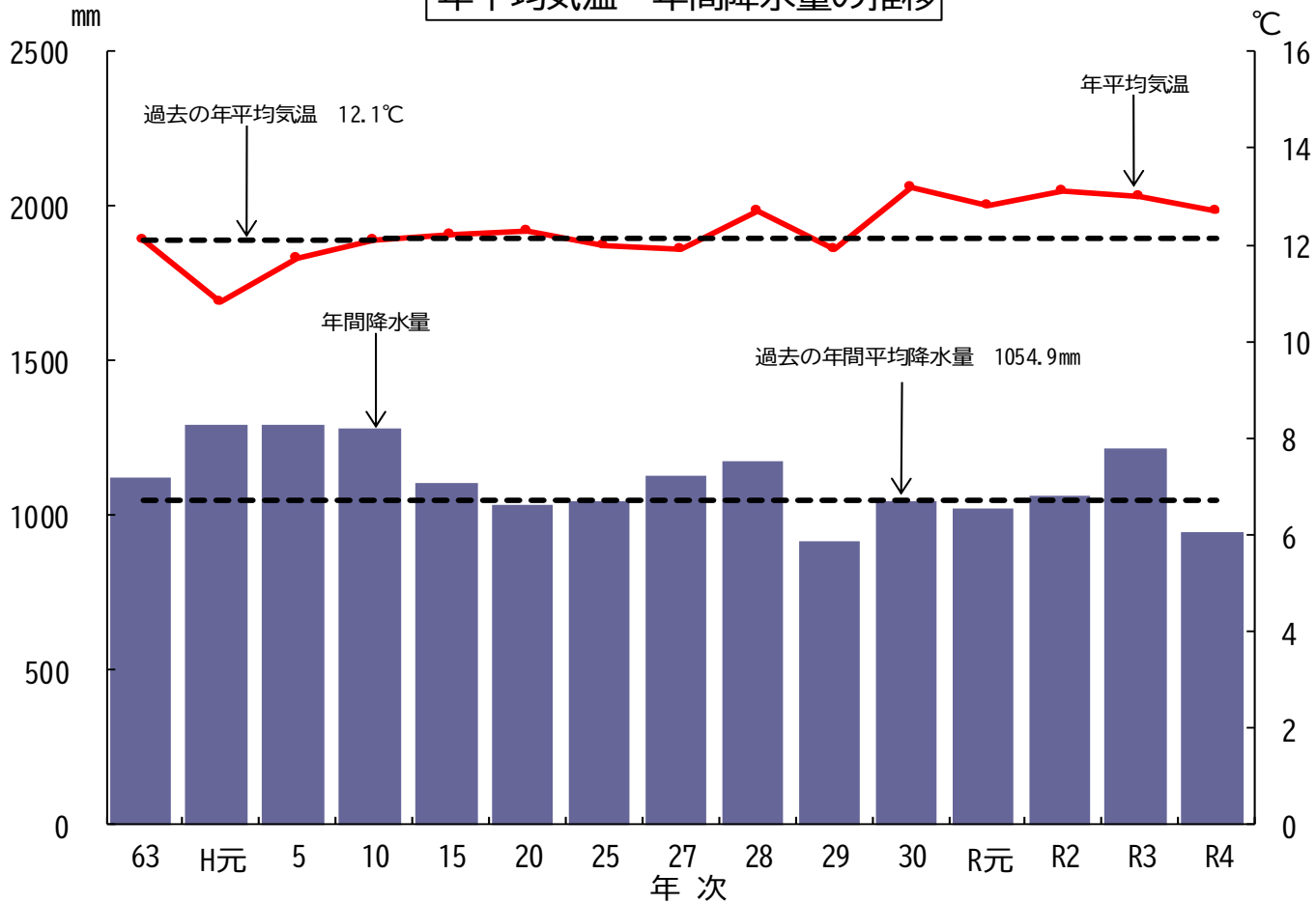
※1 松本測候所平年値（統計期間1991～2020年）

※2 気温、湿度、風速は年間平均。降水量、日照時間は年間合計

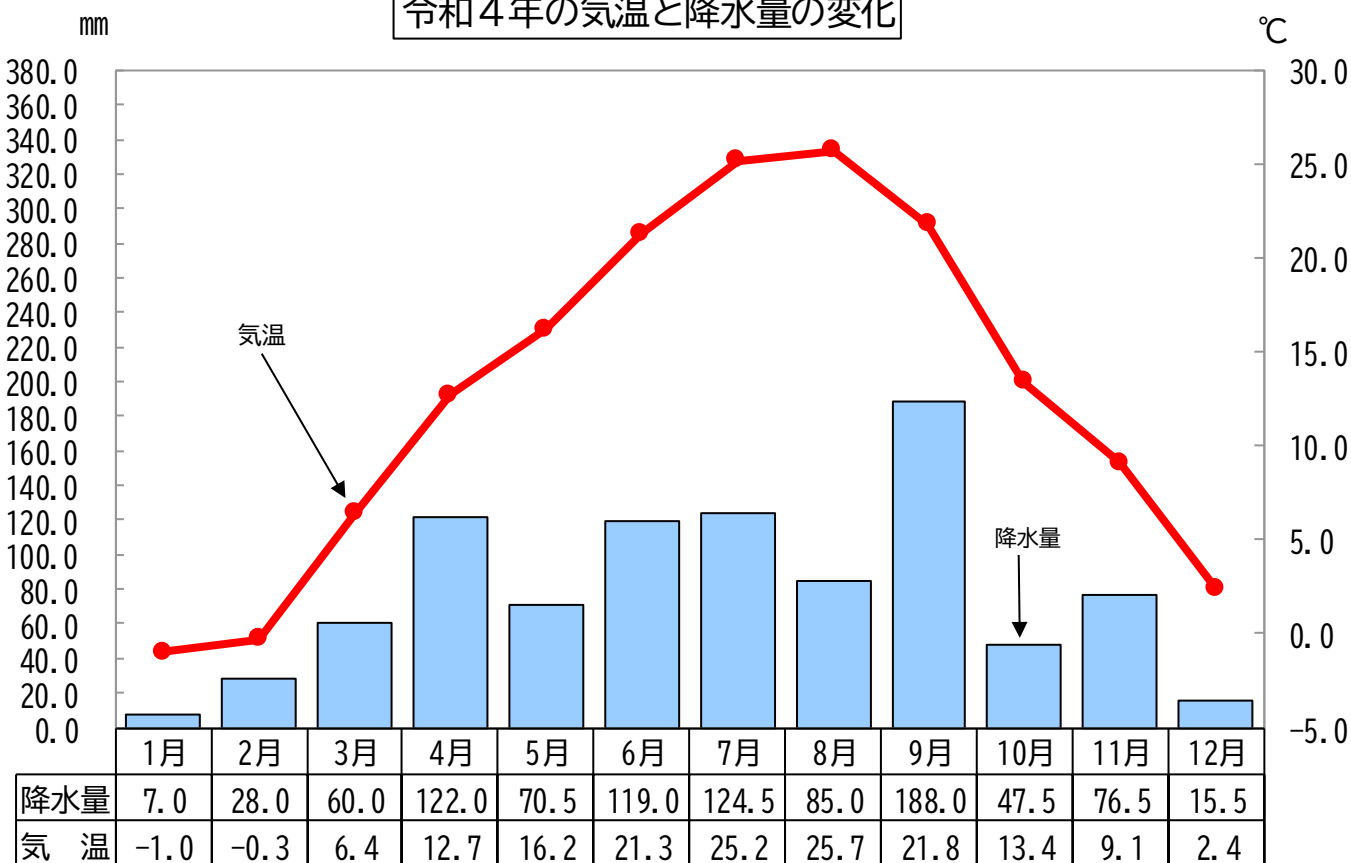
松本特別地域気象観測所

松本市沢村1-7-13 北緯36度14.8分 東経137度58.2分 標高610m

年平均気温・年間降水量の推移



令和4年の気温と降水量の変化



第2節 人口・世帯

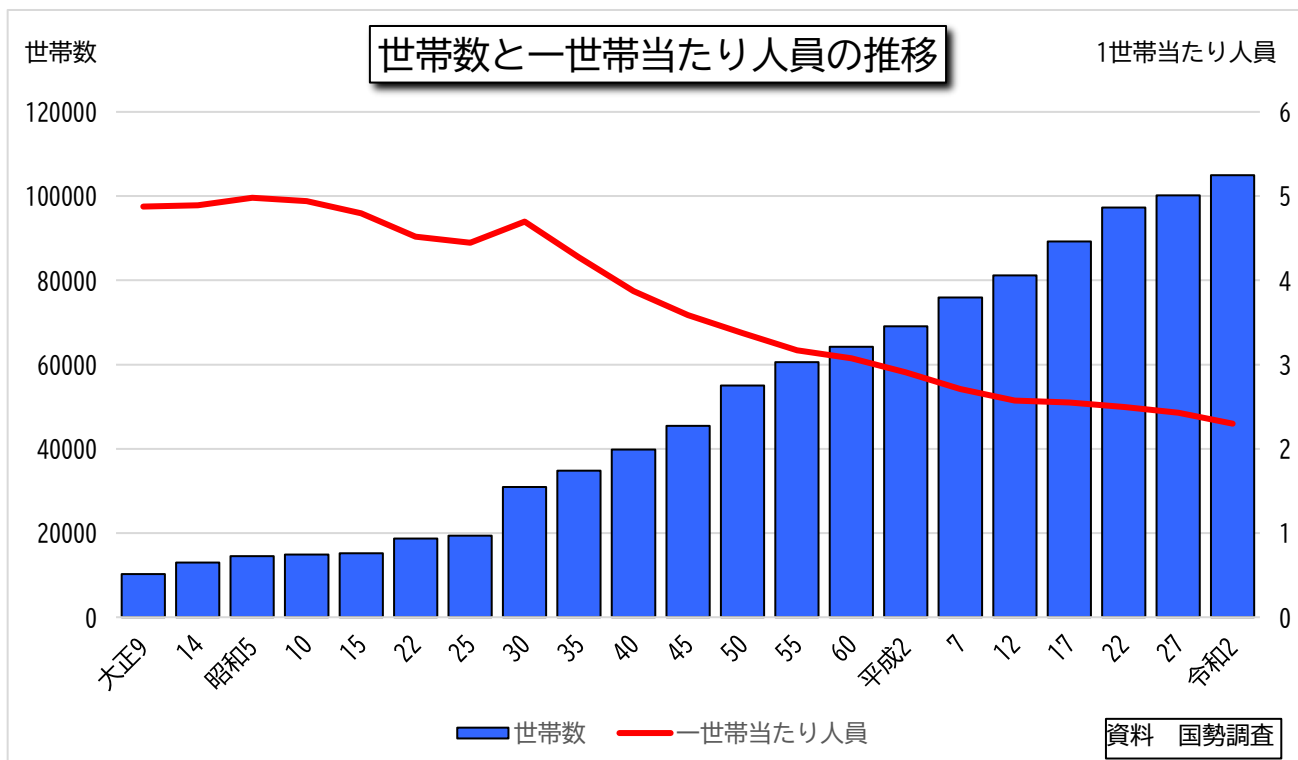
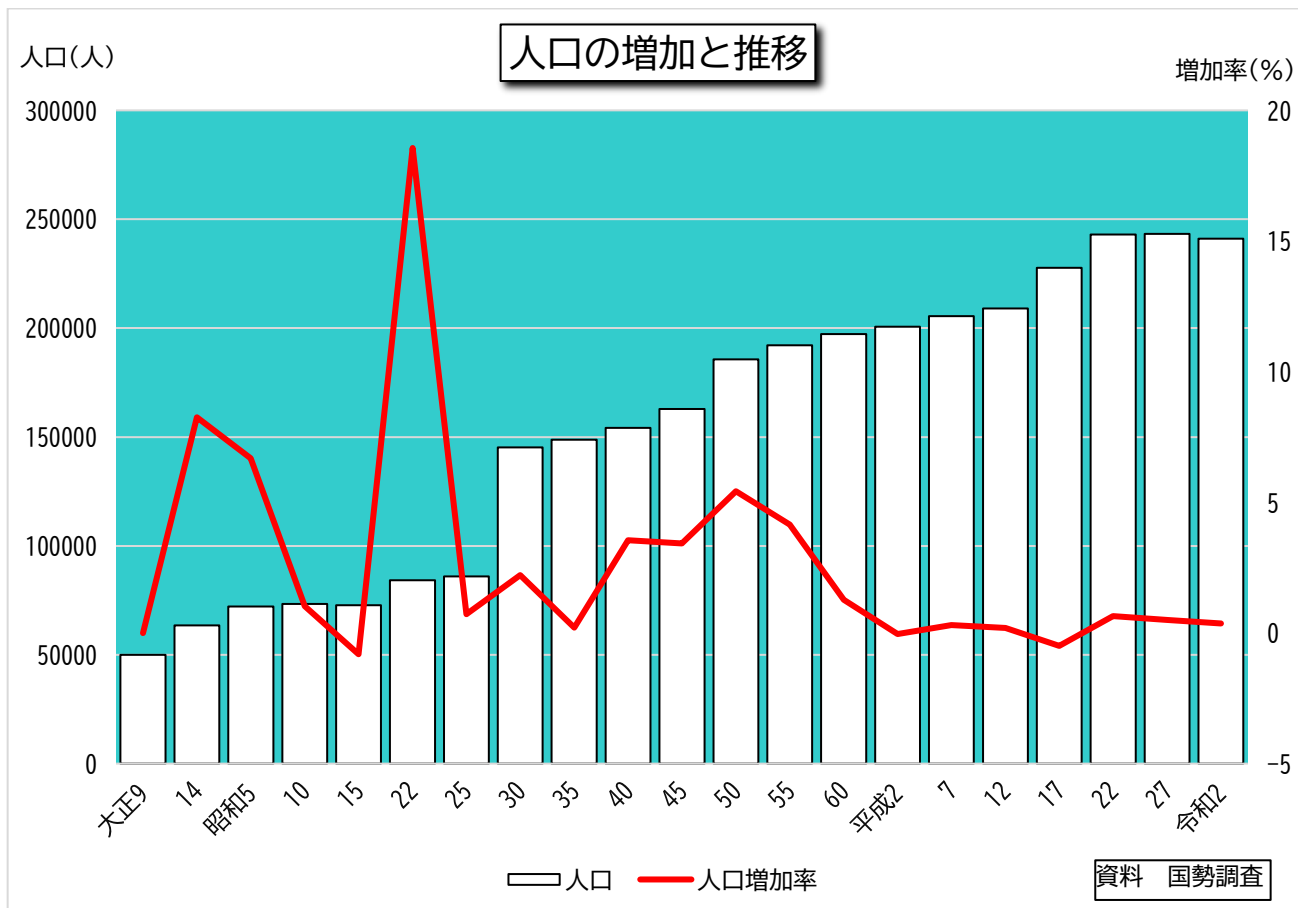
1 人口・世帯の推移

各年10月1日現在

年次	面積 km <sup>2</sup>	世帯数 世帯	人口				一当 た 世 り 人 口	人口密度 〔1 km <sup>2</sup> 〕 当 た り	現市域から見た		備考	
			総数 人	男 人	女 人	男女比 人 (女=100)			人口 人	増加率 %		
大正	9	12.17	10,256	49,999	24,456	25,543	95.7	4.88	4,108.4	134,337	-	第1回国勢調査
	14	18.80	12,973	63,427	31,379	32,048	97.9	4.89	3,373.8	145,423	8.3	
昭和	5	18.80	14,485	72,141	35,129	37,012	94.9	4.98	3,837.3	155,152	6.7	第3回国勢調査
	10	18.80	14,851	73,353	36,030	37,323	96.5	4.94	3,901.8	156,752	1.0	第4回国勢調査
	15	18.80	15,174	72,795	34,490	38,305	90.0	4.80	3,872.1	155,477	△ 0.8	第5回国勢調査
	22	19.87	18,655	84,258	39,879	44,379	89.9	4.52	4,240.5	184,334	18.6	第6回国勢調査
	25	19.87	19,336	86,005	41,329	44,676	92.5	4.45	4,328.4	185,664	0.7	第7回国勢調査
	30	214.85	30,925	145,228	71,047	74,181	95.8	4.70	676.0	189,783	2.2	第8回国勢調査
	35	226.14	34,800	148,710	71,631	77,079	92.9	4.27	657.6	190,179	0.2	第9回国勢調査
	40	226.20	39,789	154,131	73,840	80,291	92.0	3.87	681.4	196,940	3.6	第10回国勢調査
	45	226.20	45,421	162,931	78,710	84,221	93.5	3.59	720.3	203,684	3.4	第11回国勢調査
	50	264.30	55,007	185,595	89,886	95,709	93.9	3.37	702.2	214,735	5.4	第12回国勢調査
平成	5	264.30	60,594	192,085	93,731	98,354	95.3	3.17	726.8	223,637	4.1	第13回国勢調査
	56	264.30	61,159	192,769	94,075	98,694	95.3	3.15	729.4	224,381	0.3	
	57	264.60	61,854	193,139	94,405	98,734	95.6	3.12	729.9	224,989	0.3	
	58	264.60	62,529	193,829	94,850	98,979	95.8	3.10	732.5	225,959	0.4	
	59	264.60	63,896	194,807	95,329	99,478	95.8	3.05	736.2	227,045	0.5	
	60	264.60	64,192	197,340	96,803	100,537	96.3	3.07	745.8	229,917	1.3	第14回国勢調査
	61	264.60	64,926	198,496	97,499	100,997	96.5	3.06	750.2	231,159	0.5	
	62	264.60	65,765	199,211	97,875	101,336	96.6	3.03	752.9	232,011	0.4	
	63	264.60	67,063	199,950	98,122	101,828	96.4	2.98	755.7	232,868	0.4	
	元	264.60	68,007	200,698	98,572	102,126	96.5	2.95	758.5	233,840	0.4	
令和	2	265.86	69,060	200,715	98,851	101,864	97.0	2.91	755.0	233,756	△ 0.0	第15回国勢調査
	3	265.86	70,457	202,011	99,642	102,369	97.3	2.87	759.8	235,244	0.6	
	4	265.86	71,460	202,998	100,141	102,857	97.4	2.84	763.6	236,473	0.5	
	5	265.86	72,510	203,707	100,498	103,209	97.4	2.81	766.2	237,397	0.4	
	6	265.86	73,962	204,879	101,352	103,527	97.9	2.77	770.6	238,803	0.6	
	7	265.87	75,899	205,523	101,764	103,759	98.1	2.71	773.0	239,539	0.3	第16回国勢調査
	8	265.87	77,003	206,335	102,285	104,050	98.3	2.68	776.1	240,508	0.4	
	9	265.87	78,086	206,801	102,508	104,293	98.3	2.65	777.8	241,117	0.3	
	10	265.87	79,246	207,741	102,947	104,794	98.2	2.62	781.4	242,281	0.5	
	11	265.87	80,379	208,377	103,212	105,165	98.1	2.59	783.8	243,010	0.3	
令和	12	265.87	81,196	208,970	103,534	105,436	98.2	2.57	786.0	243,465	0.2	第17回国勢調査
	13	265.87	82,384	209,816	104,058	105,758	98.4	2.55	789.2	244,560	0.4	
	14	265.87	82,690	209,649	103,838	105,811	98.1	2.54	788.5	244,603	0.0	
	15	265.87	83,223	209,147	103,417	105,730	97.8	2.51	786.7	244,194	△ 0.2	
	16	265.87	83,603	208,599	103,151	105,448	97.8	2.50	784.6	243,743	△ 0.2	
	17	919.35	89,266	227,627	112,083	115,544	97.0	2.55	247.6	242,541	△ 0.5	第18回国勢調査
	18	919.35	90,017	227,580	112,056	115,524	97.0	2.53	247.5	242,548	0.0	
	19	919.35	90,590	227,394	111,891	115,503	96.9	2.51	247.3	242,365	△ 0.1	
	20	919.35	91,183	227,188	111,839	115,349	97.0	2.49	247.1	242,078	△ 0.1	
	21	919.35	91,541	226,546	111,457	115,089	96.8	2.47	246.4	241,478	△ 0.2	
令和	22	978.77	97,303	243,037	119,271	123,766	96.4	2.50	248.3	243,037	0.6	第19回国勢調査
	23	978.77	98,346	243,439	119,473	123,966	96.4	2.48	248.7	243,439	0.2	
	24	978.77	99,695	243,310	119,481	123,829	96.5	2.44	248.6	243,310	△ 0.1	
	25	978.77	99,842	242,870	119,144	123,726	96.3	2.43	248.1	242,870	△ 0.2	
	26	978.47	100,121	242,086	118,640	123,446	96.1	2.42	247.4	242,086	△ 0.3	
	27	978.47	100,173	243,293	119,479	123,814	96.5	2.43	248.6	243,293	0.5	第20回国勢調査
	28	978.47	100,867	242,848	119,306	123,542	96.6	2.41	248.2	242,848	△ 0.2	
	29	978.47	101,619	242,065	118,903	123,162	96.5	2.38	247.4	242,065	△ 0.3	
	30	978.47	102,404	241,132	118,463	122,669	96.6	2.35	246.4	241,132	△ 0.4	
	元	978.47	103,007	240,276	117,999	122,277	96.5	2.33	245.6	240,276	△ 0.4	
令和	2	978.47	104,934	241,145	118,271	122,874	96.3	2.30	246.5	241,145	0.4	第21回国勢調査
	3	978.47	105,619	240,226	117,874	122,352	96.3	2.27	245.5	240,226	△ 0.4	
	4	978.47	106,608	239,460	117,537	121,923	96.4	2.25	244.7	239,460	△ 0.3	

注 (1) 昭和55年以降の人口は国勢調査年を除き、自然増減及び社会増減から割り出される推計人口です。  
 (2) 「現市域からみた人口」とは現在の市域に組み替えたときの数値です。





### 第3節 産業

#### 1 産業別市内総生産

区 分	28年度	29年度	30年度	令和元年度	構 成 比	対前年度増加率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
第 1 次 産 業	10,576	10,606	10,529	10,256	0.9	△ 2.6
農 林 水 産 業	10,576	10,606	10,529	10,256	0.9	△ 2.6
第 2 次 産 業	284,581	287,551	308,122	300,944	27.5	△ 2.3
鋳 造 業	42	45	45	45	0.0	0.7
製 造 業	228,429	231,959	254,339	248,669	22.8	△ 2.2
建 設 業	56,109	55,547	53,738	52,230	4.8	△ 2.8
第 3 次 産 業	781,343	784,272	784,944	777,857	71.2	△ 0.9
電気・ガス・水道・廃棄物処理業	23,967	25,003	25,559	27,394	2.5	7.2
卸 売 ・ 小 売 業	157,466	158,968	154,287	149,465	13.7	△ 3.1
運 輸 ・ 郵 便 業	50,564	50,684	51,830	52,612	4.8	1.5
宿 泊 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業	41,377	42,876	42,669	38,951	3.6	△ 8.7
情 報 通 信 業	41,573	39,536	38,383	36,162	3.3	△ 5.8
金 融 ・ 保 険 業	37,868	37,520	39,114	37,134	3.4	△ 5.1
不 動 産 業	104,750	106,099	108,080	109,573	10.0	1.4
専 門 ・ 科 学 技 術 ・ 業 務 支 援 サ ー ビ ス 業	78,268	77,542	77,327	75,511	6.9	△ 2.3
公 務	48,366	49,250	50,327	47,618	4.4	△ 5.4
教 育	43,852	43,536	43,338	45,172	4.1	4.2
保 健 衛 生 ・ 社 会 事 業	105,093	105,804	108,269	115,000	10.5	6.2
そ の 他 の サ ー ビ ス	48,198	47,453	45,762	43,264	4.0	△ 5.5
小 計 ①	1,076,500	1,082,429	1,103,595	1,089,056	99.7	△ 1.3
輸 入 品 に 課 さ れ る 税 ・ 関 税 ②	16,221	17,848	19,497	18,943	1.7	△ 2.8
(控除)総資本形成に係る消費税 ③	12,608	13,560	15,194	15,137	1.4	△ 0.4
市内総生産 (①+②-③)	1,080,113	1,086,717	1,107,898	1,092,863	100.0	△ 1.4

(資料 DX推進本部)

注 推計方法が改定されたため、従来の掲載数値(24年度以前)とは連続しません。以下の市民所得推計に関する表も同様です。

#### 2 市民分配所得

区 分	28年度	29年度	30年度	令和元年度	構 成 比	対前年度増加率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
1 雇 用 者 報 酬	501,662	513,130	524,345	519,870	74.3	△ 0.9
(1) 賃 金 ・ 俸 給	434,640	445,025	454,836	449,457	64.2	△ 1.2
(2) 雇 主 の 社 会 負 担	67,021	68,105	69,509	70,414	10.1	1.3
a 雇 主 の 現 実 社 会 負 担	61,215	62,112	63,272	64,511	9.2	2.0
b 雇 主 の 帰 属 社 会 負 担	5,807	5,993	6,237	5,903	0.8	△ 5.4
2 財 産 所 得	44,663	42,884	42,505	41,893	6.0	△ 1.4
a 受 取	49,366	47,100	46,013	44,948	6.4	△ 2.3
b 支 払	4,703	4,216	3,509	3,055	0.4	△ 12.9
(1) 一 般 政 府	589	1,263	1,811	1,967	0.3	8.6
a 受 取	4,380	4,620	4,538	4,449	0.6	△ 2.0
b 支 払	3,791	3,356	2,727	2,481	0.4	△ 9.0
(2) 家 計	43,441	40,912	39,931	39,208	5.6	△ 1.8
① 利 子	2,548	3,220	3,500	3,780	0.5	8.0
a 受 取	3,360	3,991	4,186	4,267	0.6	2.0
b 支 払 (消 費 者 負 債 利 子)	812	771	685	488	0.1	△ 28.8
② 配 当 (受 取)	9,071	7,513	6,656	8,898	1.3	33.7
③ そ の 他 の 投 資 所 得	18,819	18,580	18,744	17,307	2.5	△ 7.7
④ 賃 借 料 (受 取)	13,003	11,599	11,030	9,223	1.3	△ 16.4
(3) 対 家 計 民 間 非 営 利 団 体	633	709	763	717	0.1	△ 6.0
a 受 取	733	797	860	804	0.1	△ 6.6
b 支 払	100	89	97	86	0.0	△ 11.2
3 企 業 所 得	147,275	153,622	151,113	138,079	19.7	△ 8.6
(1) 民 間 法 人 企 業	76,660	84,643	83,728	72,909	10.4	△ 12.9
a 非 金 融 法 人 企 業	68,370	73,801	72,668	60,351	8.6	△ 17.0
b 金 融 機 関	8,291	10,841	11,060	12,558	1.8	13.5
(2) 公 的 企 業	6,109	5,196	5,175	3,676	0.5	△ 29.0
a 非 金 融 法 人 企 業	5,109	4,279	4,771	3,151	0.5	△ 34.0
b 金 融 機 関	1,000	917	404	525	0.1	29.9
(3) 個 人 企 業	64,506	63,783	62,209	61,494	8.8	△ 1.2
a 農 林 水 産 業	2,636	3,071	1,833	1,389	0.2	△ 24.3
b そ の 他 の 産 業	22,587	23,513	20,887	21,004	3.0	0.6
c 持 ち 家	39,283	37,199	39,489	39,101	5.6	0.0
4 市 民 所 得 (1+2+3)	693,600	709,636	717,963	699,842	100.0	△ 2.5
5 生 産 ・ 輸 入 品 に 課 さ れ る 税 (控 除) 補 助 金	28,601	28,995	29,527	29,545	4.2	0.1
6 市 民 所 得 (4+5)	722,200	738,631	747,490	729,387	104.2	△ 2.4

(資料 DX推進本部)

### 3 工業の概要

各年12月31日現在

年次	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
	実数	実数	実数
62	1,135	22,094 人	402,774 百万円
63	1,085	21,445	437,074
元	1,071	21,495	491,064
2	1,043	21,549	535,526
3	1,167	22,748	601,091
4	1,091	22,385	624,659
5	1,034	22,026	632,031
6	985	21,177	585,091
7	958	21,311	596,058
8	985	21,582	620,623
9	569	20,253	643,326
10	575	19,910	637,981
11	547	19,174	613,884
12	515	17,711	614,687
13	464	16,773	559,849
14	433	15,795	525,944
15	430	15,355	518,107
16	384	14,500	484,811
17	430	15,622	511,313
18	401	16,068	563,901
19	404	16,717	628,342
20	414	16,004	602,779
21	381	13,791	495,462
22	393	13,684	540,407
23	411	14,243	437,123
24	378	12,084	447,781
25	367	13,434	460,195
26	349	13,825	483,872
27	375	12,588	489,360
28	318	13,341	506,429
29	310	13,811	502,639
30	301	14,604	581,049
31	298	13,682	582,626

(資料 工業統計調査結果)

- 注 (1) 平成9年以降は従業者数4人以上の事業所についての数値となっています。  
 (2) 平成23年と平成27年は、経済センサス-活動調査の製造業に関する集計結果です。  
 (3) 事業所数及び従業者数については、平成23年は平成24年2月1日時点、平成27年以降は次の年の6月1日時点の数値です。

### 4 商業の概要

年次	事業所数	従業者数	年間商品販売額
	実数	実数	実数
60	4,235	25,588 人	1,295,013 百万円
63	4,365	27,736	1,439,934
3	4,559	28,868	1,853,648
6	4,377	31,058	1,729,359
9	4,009	28,643	1,722,997
11	4,141	31,341	1,640,081
14	3,729	28,039	1,364,054
16	3,549	26,145	1,210,819
19	3,445	26,379	1,285,786
24	2,589	19,348	985,769
28	2,712	22,000	1,061,823

(資料 商業統計調査結果)

- 注 (1) 昭和60年、63年、平成9年、14年、16年、19年は6月1日現在、平成3、6、11年は7月1日現在の数値です。  
 (2) 平成24年は、平成24年2月1日現在で行われた経済センサス-活動調査の卸売業・小売業に関する集計結果です。  
 (3) 平成28年は、平成28年6月1日現在で行われた経済センサス-活動調査の卸売業・小売業に関する集計結果です。  
 (4) 「商業統計調査」と「経済センサス」では調査方法が異なるため、数値の増減は単純に比較できません。